JVCKENWOOD



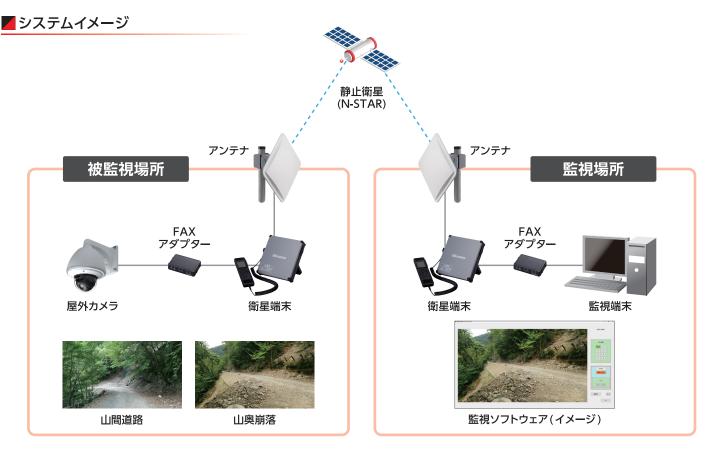
衛星通信によるカメラ画像伝送システム

お客様の課題

- 携帯電話の電波が届かないエリアのため、現地の状況確認に時間がかかる。
- 山間部・河川など有線インフラが無く、降雨・地すべり等の監視・観測を行えない。
- 災害時など携帯電話が使用できなくなった場合に、管轄エリアの被災状況を把握する手段が無い。
- 地上災害の影響を受けない情報伝達インフラが必要。

お客様へのご提案

- 静止衛星を使用した衛星電話サービスを利用して、カメラ画像の伝送が行えます。
- 日本全土をカバーしており、地上災害や気象の影響を受けにくく、安定したサービスを提供できます。
- 下り最大384kbps/上り最大144kbps(ベストエフォート)、または64K(ギャランティ)のパケット通信を使用して、画像の伝送を実現しています。
- 山間部に重要施設を持つ官公庁・自治体や、災害時の事業継続が必要な企業などで活用いただけます。



●記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。●画面はハメコミ合成です。

RC2019 2019年10月作成